

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【公表番号】特表2020-519568(P2020-519568A)

【公表日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2020-026

【出願番号】特願2019-556888(P2019-556888)

【国際特許分類】

C 07 D 317/54	(2006.01)
C 07 H 15/04	(2006.01)
C 07 D 405/14	(2006.01)
C 07 D 407/04	(2006.01)
C 07 D 405/12	(2006.01)
C 07 D 407/12	(2006.01)
C 07 D 405/04	(2006.01)
A 61 K 31/7048	(2006.01)
A 61 K 31/401	(2006.01)
A 61 K 31/36	(2006.01)
A 61 K 31/47	(2006.01)
A 61 K 31/136	(2006.01)
A 61 P 35/00	(2006.01)
C 07 C 311/08	(2006.01)

【F I】

C 07 D 317/54	
C 07 H 15/04	B
C 07 D 405/14	
C 07 D 407/04	
C 07 D 405/12	
C 07 D 407/12	
C 07 D 405/04	
A 61 K 31/7048	
A 61 K 31/401	
A 61 K 31/36	
A 61 K 31/47	
A 61 K 31/136	
A 61 P 35/00	
C 07 C 311/08	

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月13日(2021.4.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

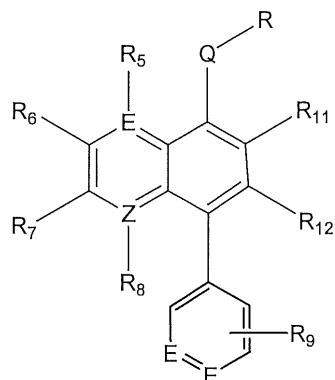
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I I Iで表される化合物。

【化1】



(式中、EとZは、C、O、N、S、並びにN・HClであるNの塩から選択され、QはO、S、-CH₂O-、または-NY'であり、Y'は-H、アルキル、SOOC_H₃から選択され、

E及び/又はZが-Cの場合、R⁵は-Hまたは-Clであり、

R⁶とR⁷は、各々独立して、-H、アルコキシ、アルキル、置換又は非置換芳香族基、-NH₂、-NO₂、-NHCOCH₃、-CN、-O-、ハロゲン、-OCF₃から選択されるか、又はR⁶とR⁷が一緒になって複素環を形成し、

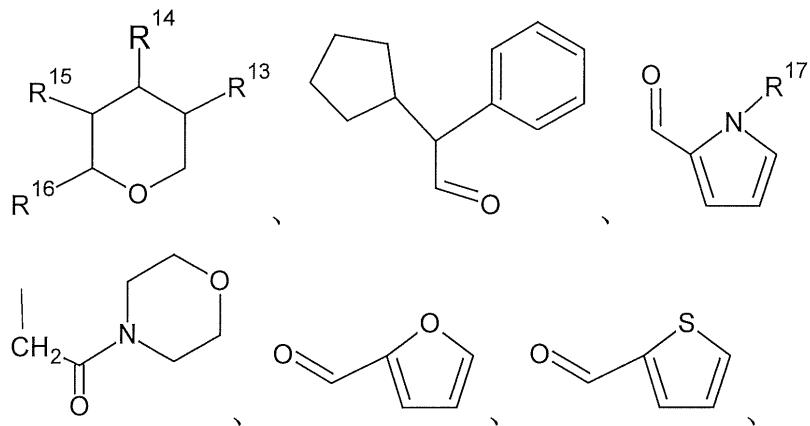
E及び/又はZが-Cの場合、R⁸は-Hまたは-Clであり、

R₉は-CH₂-O-CH₂、-COOHまたは-Xであり、XはF、Cl、Br、-CH₃であるアルキル、-OH、-OMEであるアルコキシ、NHCOCH₃、H、NH₂とすることができ、

R¹¹とR¹²は、各々独立して、-Hから選択されるか、又はR¹¹とR¹²とが一緒になってラクトン類および-C(O)OC₂H₅である-C(O)O-アルキルから選択される置換又は非置換の5員環又は6員環を形成し、

Rは、下記から選択され：

【化2】



-H、-C(O)CH₂Cl、-SOO-CH₃、-SOOPh、-CH₂C(O)N(CH₃)₂、-C(O)NHPH、-C(O)NHPHOH、-C(S)NHPH、-CH₂Ph、-COAr、-SOOAr、-CONHAr、-CH₂Ar、-CSNHAr、

、R¹³は-OH、-NH₂、-NHCOCH₃、X=F、Cl、Br、アルキル、アセチル、C₃-C₈アシル基から選択され、

R¹⁴はアルコキシ、-OME、-OH、NH₂、-NHCOCH₃、X=F、Cl、Br、アルキル、アセチル、C₃-C₈アシル基から選択され、

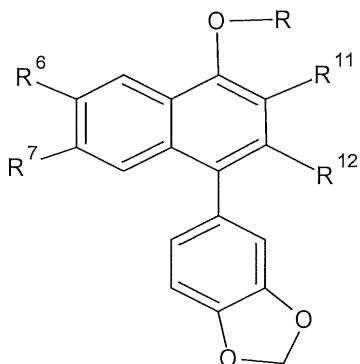
R¹⁵はアルコキシ、-OME、-OH、-H、Br、NH₂、X=F、Cl、Br、アルキル、アセチル、C₃-C₈アシル基から選択され、

R^{1-6} は - H、 - CH_2OH 、 - OH、 アルキル、 アルコキシから選択され、
 R^{1-7} はアルキルから選択される。)

【請求項 2】

式 I V で表される化合物。

【化 3】

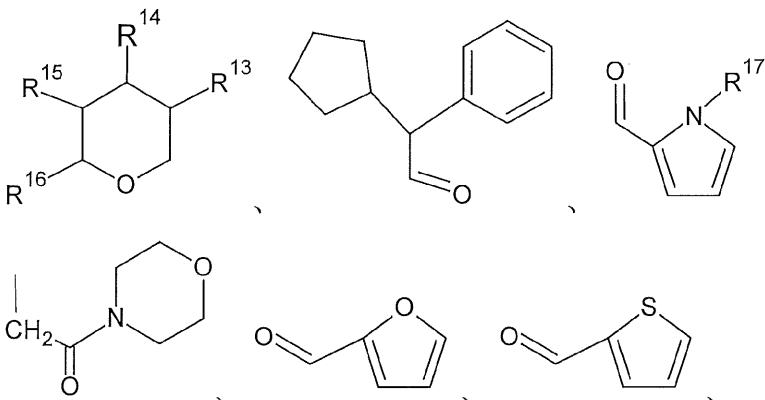


(式中、 R^6 と R^7 は、各々独立して、 - H、 アルコキシ、 アルキル、 置換又は非置換芳香族基、 - NH_2 、 - NO_2 、 - $NHCOC_3H_5$ 、 - CN、 - O-、 ハロゲン、 - OCF_3 から選択されるか、又は R^6 と R^7 が一緒になって複素環を形成し、

R^{1-1} と R^{1-2} は、各々独立して、 - H から選択されるか、又は R^{1-1} と R^{1-2} とが一緒になってラクトン類および - $C(O)OC_2H_5$ である - $C(O)O-$ アルキルから選択される置換又は非置換の 5 員環又は 6 員環を形成し、

R は、下記から選択され：

【化 4】



- H、 - $C(O)CH_2Cl$ 、 - $SOOCH_3$ 、 - $SOOPh$ 、 - $CH_2C(O)N(C_3H_3)_2$ 、 - $C(O)NHPH$ 、 - $C(O)NHPHOH$ 、 - $C(S)NHPH$ 、 - CH_2Ph 、 - $COAr$ 、 - $SOOAr$ 、 - $CONHAr$ 、 - CH_2Ar 、 - $CSNHAr$ 、

R^{1-3} は - OH、 - NH_2 、 - $NHCOC_3H_5$ 、 X = F、 Cl、 Br、 アルキル、 アセチル、 C_3-C_8 アシル基から選択され、

R^{1-4} はアルコキシ、 - OME 、 - OH、 NH_2 、 - $NHCOC_3H_5$ 、 X = F、 Cl、 Br、 アルキル、 アセチル、 C_3-C_8 アシル基から選択され、

R^{1-5} はアルコキシ、 - OME 、 - OH、 - H、 Br、 NH_2 、 X = F、 Cl、 Br、 アルキル、 アセチル、 C_3-C_8 アシル基から選択され、

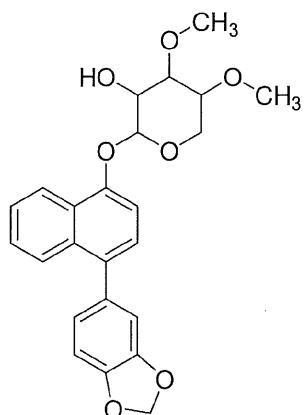
R^{1-6} は - H、 - CH_2OH 、 - OH、 アルキル、 アルコキシから選択され、

R^{1-7} はアルキルから選択される。)

【請求項 3】

式 V で表される化合物である、請求項 2 に記載の化合物。

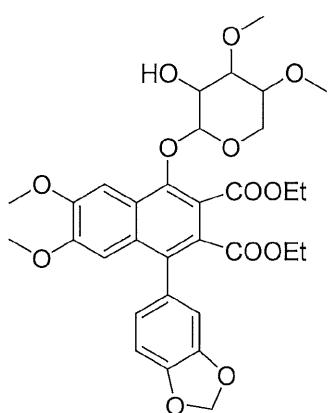
【化5】



【請求項4】

式V Iで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

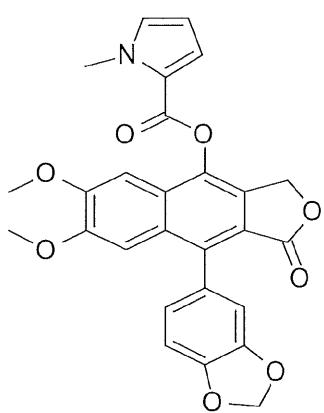
【化6】



【請求項5】

式V I Iで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

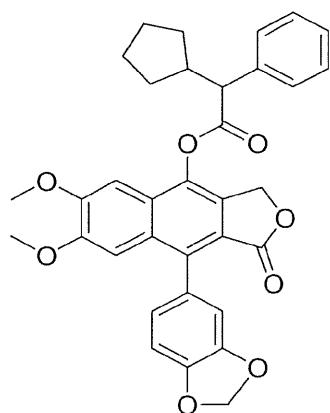
【化7】



【請求項6】

式V I I Iで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

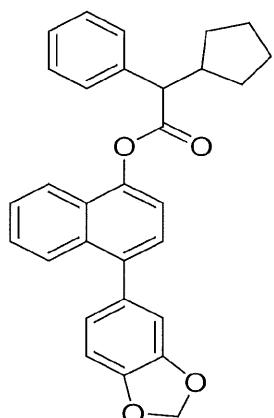
【化 8】



【請求項 7】

式IXで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

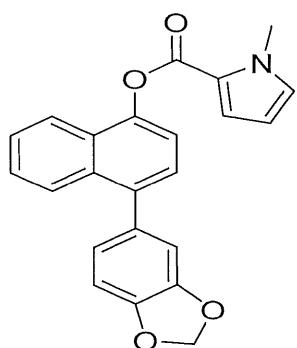
【化 9】



【請求項 8】

式Xで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

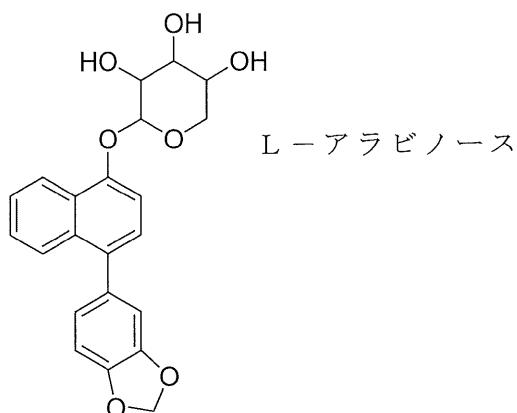
【化 10】



【請求項 9】

式XIで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

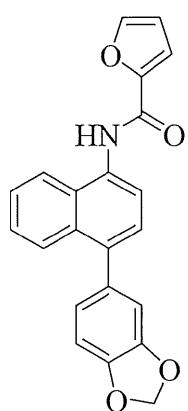
【化11】



【請求項10】

式XIIで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

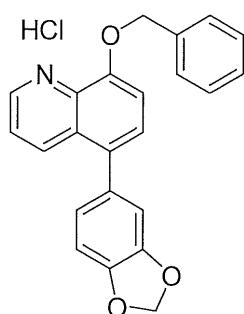
【化12】



【請求項11】

式XIIIで表される化合物である、請求項2に記載の化合物。

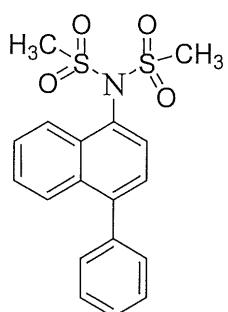
【化13】



【請求項12】

式XIVで表される化合物である、請求項1に記載の化合物。

【化14】



【請求項 1 3】

癌の治療用である、式Ⅴ～ⅩⅠⅤで表される化合物。

【請求項 1 4】

癌の治療用である、式Ⅴ又はⅤⅠで表される化合物。

【請求項 1 5】

前記癌は、乳癌、口腔癌、前立腺癌、脳癌、血液癌、骨髄癌、肝臓癌、脾臓癌、皮膚癌、腎臓癌、結腸癌、卵巣癌、肺癌、精巣癌、陰茎癌、甲状腺癌、副甲状腺癌、下垂体癌、胸腺癌、網膜癌、ブドウ膜癌、結膜癌、脾臓癌、頭部癌、頸部癌、気管癌、胆嚢癌、直腸癌、唾液腺癌、副腎癌、咽頭癌、食道癌、リンパ節癌、汗腺癌、皮脂腺癌、筋肉癌、心臓癌及び胃癌である、請求項13に記載の癌の治療用の式Ⅴ～ⅩⅠⅤで表される化合物。

【請求項 1 6】

前記癌は、乳癌、または前立腺癌である、請求項15に記載の癌の治療用である式Ⅴ又はⅤⅠで表される化合物。

【請求項 1 7】

式Ⅴ～式ⅩⅠⅤで表される化合物と、担体、アジュバント、媒体又はそれらの混合物等の薬学的に許容し得る賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 1 8】

乳癌、口腔癌、前立腺癌、脳癌、血液癌、骨髄癌、肝臓癌、脾臓癌、皮膚癌、腎臓癌、結腸癌、卵巣癌、肺癌、精巣癌、陰茎癌、甲状腺癌、副甲状腺癌、下垂体癌、胸腺癌、網膜癌、ブドウ膜癌、結膜癌、脾臓癌、頭部癌、頸部癌、気管癌、胆嚢癌、直腸癌、唾液腺癌、副腎癌、咽頭癌、食道癌、リンパ節癌、汗腺癌、皮脂腺癌、筋肉癌、心臓癌及び胃癌等の癌の治療用である請求項17に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

前記癌は乳癌、前立腺癌である、請求項17～18に記載の医薬組成物。